

平成24年度当初予算 予算要求シート

整理番号	15 - 007	マスタープラン	3つの挑戦	マスタープラン	4 - 1	局・課名	産業振興局・産業政策課
区分	新規・拡充・重点			施策番号	4 - 3		(単位 千円)

事業名	堺産品海外需要拡大事業							
関係事業	商工労働部 海外経済交流促進事業 商工労働部 伝統産業振興等の強化	事業費	17,440	平成22年度決算額	24,670	平成23年度予算額	26,500	平成24年度要求額
事業目的	<p>伝統産業を含む地場産業の振興と堺の知名度向上を図るため、これまでの海外展開で得られたノウハウや人的ネットワーク等の資源を活用し、伝統産品を含む堺産品の海外市場開拓に取り組む。</p> <p>特に、世界最大の消費者市場を擁する米国では、日本食への関心の高まりを背景に日本の包丁や食品の需要が増えていることから、包丁、食品等のキッチン・ダイニング分野の堺産品を中心に米国市場での販路開拓、需要開拓、産地ブランド力の向上等に取り組む。</p>			事業期間	H ~ H	全体事業費		
事業内容	<p>米国市場をメイン・ターゲットとして、次のような取組を行う。</p> <p>1 海外でのセールス&プロモーション事業 ○海外で開催される見本市や商談会等への出展…主に販路開拓を目的に、集客力の強い国際見本市や商談会への出展を行う。 ○海外料理学校等での日本食講座の開催…主に需要開拓を目的に、料理学校の教師・生徒等を対象とした日本の食材や包丁等に関するワークショップを実施する。</p> <p>2 国内でのビジネス交流事業 ○海外市場関係者の受け入れ…主に販路開拓を目的に、海外のバイヤーや市場関係者等による堺市内での商談会、ワークショップ、企業訪問等を実施する。 ○海外料理関係者の受け入れ…主に需要開拓を目的に、海外の有名料理学校関係者等による堺市内での産地視察やワークショップ等を実施する。</p> <p>3 海外広報事業 ○海外向け情報発信ツールの作成…主に産地ブランド力向上を目的に、包丁等の堺産品と日本(堺)の歴史・文化との関わりを解説した広報用英文ブックレットを作成する。</p>			今年度要求のポイント	<p>○本事業と柱となる包丁について、競合する他産地との差別化を図るため、伝統的な日本の食文化との関連性を強調した情報発信に取り組む。</p> <p>○また、職人による手作りであることの理解を深めるには、堺での産地視察が有効であることから海外市場関係者や料理関係者の受け入れについても積極的に実施する。</p>			
主要要求内容		(単位：千円)						
項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等					
実行委員会負担金	10,638	13,214						
産業振興センター補助金	11,718	12,997						
旅費	2,255	255						
その他	59	34	事務経費					
合計	24,670	26,500						
スケジュール (経過及び今後展開)		その他 特記事項						
【経過(～23年度)】 21年度 NYで事業実施 22年度 NYとカリフォルニアで事業実施 23年度 市長による現地PR実施(8月)	【24年度】 海外での対象を市場関係者と料理関係者に絞って継続実施	【今後(25年度～)】 対象地域等の拡大	24年度は、バークレー市(米国カリフォルニア州)との姉妹都市提携45周年であることから、バークレー市ゆかりのシェフ招聘など姉妹都市交流と関連付けた取組を実施する。					